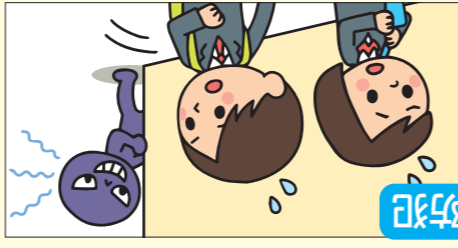


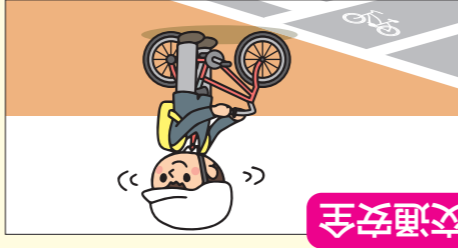
防災

山や崖、川や水路には  
大雨が降ったら  
場所身を寄せる  
地震が起ったら



防犯

①すぐに  
②大きな声で  
③必ず警察に通報し、学校にも連絡する。



交通安全

歩いているときだけでなく、自転車に乗っているときも  
を忘れないために、どういう場面で自分の行動が危険なもの  
なるのか、日頃から考えておこう。  
※自転車は「車の仲間」です。自分が「加害者」とならないように、  
交通ルールを守りましょう。



答えはこちら

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

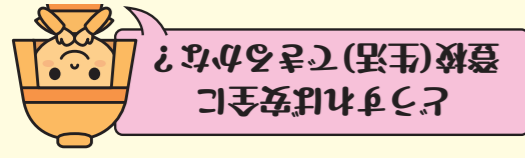
\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_



### 3 自分の安全を守る方法を身に付けよう!

## 考えてみよう! ~中学生のみなさんへ~

大阪府では自転車乗車中の事故が多く発生しています。中でも自転車乗車中の死傷者数については16歳の年齢が一番多くなっています。そのような現状をふまえて、自転車の安全な利用に向けて「たかつき安全NOTE P.42」などを参考にしながら自分の自転車の乗り方を振り返り、より安全に自転車を利用するための自分の行動目標を立てて実践しましょう。

自分の目標	実践した日付

実践後の振り返り

**セーフティボランティアさん**  
通学路や校門のちかくで、みんなが安全に学校に通えるよう見守ってくれています。緑のベストや腕章が目印だよ。

**「こども見守り中」の旗**  
みんなを見守ってくれている人が、街中にいることを知らせてくれています。たくさんの人に旗を掲示してもらえたら、地域の安全安心にもつながるね。

**防災**

例えば...  
古びていたり、高さのあるブロック塀の側  
古く、手入れがなされていない住宅の側  
崖の近く  
河川敷や水路沿い

まとめると...  
地震や大雨が発生したときに、状況が変わりやすい場所

**防犯**

例えば...  
人通りの少ない道路やトンネル  
人気のなく、外から見えにくい公園や公衆トイレ  
落書きやゴミがそのままにされている場所  
空き家と思われる住宅

まとめると...  
誰もが「入りやすく」、誰からも「見えにくい」場所

**交通安全**

例えば...  
ワロップ塀や自動販売機、草木などがあり、  
見通しが悪い交差点  
信号機のない横断歩道  
歩道がない道路、お店や駐車場沿いの道路  
車と車の間

まとめると...  
「飛び出し」が発生しやすい場所

**1 校区の危険箇所を知ろう**  
校区安全マップの使い方

どんな危険があるのかな?



# 五領中学校

## 2 自分の校区を確認しよう



**1** 交通安全

駅前交差点であり、交通量も多く、横断歩道の横断に注意が必要。

**2** 交通安全

道幅がせまく、車やバイク、自転車の交通量が多いため注意が必要。また、新幹線の高架下からバイクや自転車が勢よく飛び出してくるため危険。

区間

**3** 交通安全

車やバイク、自転車の交通量が多く、曲がり角で見通しがよくないため注意が必要。

**4** 防犯

人通りが少なく、周囲からの見通しも悪いため、一人で歩くときには注意が必要。

**5** 交通安全

車やバイク、自転車の交通量が非常に多く、横断歩道の横断に注意が必要。

**6** 交通安全

旧街道で道幅がせまく、車やバイクの交通量も多いため注意が必要。

**7** 交通安全

車やバイク、自転車の交通量が非常に多く、横断歩道の横断に注意が必要。

**8** 交通安全

車やバイク、自転車の交通量が非常に多く、横断歩道の横断に注意が必要。

**9** 交通安全

カーブになっていて見にくく、曲がってくる車やバイク、自転車の注意が必要。

**10** 防犯

人通りが少なく、周囲からの見通しも悪いため、一人で歩くときには注意が必要。

**11** 防犯

塀があり、道が入り組んでいるので、人目につきにくい。

**12** 交通安全

道幅がせまいにもかかわらず、交通量が非常に多い。

**13** 交通安全

道幅がせまいにもかかわらず、交通量が非常に多い。

**14** 交通安全

道幅の広い道が交差し、スピードを出した車が多数通過する。

**15** 交通安全

道幅の広い道が交差し、スピードを出した車が多数通過する。

**16** 交通安全

見通しが悪く、スピードを出した車が多数通過する。

**17** 交通安全

横断歩道がなく、抜け道のためスピードを出した車が多い。さらにカーブで死角になるため、車が来るのがぎりぎりになるまで見えない。

**18** 防災

水路に柵がないので、水路のそばを通らないよう注意が必要。

**19** 防犯

街灯がなく人通りも少ないので、日が落ちると暗くて歩きにくい。

**20** 防災

ため池の周りにフェンスや注意喚起の看板もなく、容易に近づくことができ危険。

X	交番
〒	郵便局

地震発生時の避難場所 ( )